

交通バリアフリー教室 in 潮来市立延方小学校

茨城運輸支局では、令和6年11月22日（金）に潮来市立延方小学校の3年生54名を対象に「交通バリアフリー教室」を開催しました。当日は、関東鉄道株式会社のノンステップバスを使用して、車いすや高齢者疑似体験セットを使った乗降・介助体験を実施しました。体験を通じて、車いすを使用している方や高齢者の方の大変さと手助けする大切さを学びました。

【開催概要】

- 日 時：令和6年11月22日（金） 10:30 ～ 12:00
- 場 所：潮来市立延方小学校
- 参加者：3年生 54名
- 主 催：茨城運輸支局、潮来市
- 協 力：(公社)茨城県地方自治研究センター 研究員 有賀絵理氏〔講師〕
潮来市社会福祉協議会、（一社）茨城県バス協会、関東鉄道(株)

【プログラム】

- オリエンテーション
- 車いす体験／介助体験
- 高齢者疑似体験／介助体験
- グループ発表
（体験してわかったこと、難しかったこと、良かったこと）
- まとめ

参加者の感想

- ・車いすに乗っている人はこんな気持ちだと分かった
- ・車いすの人に優しく声をかけよう
- ・車いすに乗ったままバスを降りるとき、背中がぞわぞわして怖かった
- ・不自由な人を助けるのは大事だと思いました
- ・車いすに乗っている人を見かけたら助けられるようにしたいと思った
- ・車いすでバスに乗る人は、本当は怖いんだと分かった
- ・（高齢者疑似体験を通じて）自分が不自由になったらこうなるんだって体験できた
- ・車いすは思ったよりすごく重かった
- ・（車いすに乗っていて）助けてもらった時嬉しかった
- ・車いすは不安だったけど「手伝いますか」と言ってくれて嬉しかった